

平成26年度岩手県電気事業会計決算概要

岩手県企業局

平成26年度の電気事業会計決算は、**経常収益48億90百万円余**に対し、**経常費用42億43百万円余**となり、**経常利益は6億46百万円余**となった。(対前年度比1億68百万円余(35.1%)の増)

純利益は、特別利益2億39百万円余、特別損失64百万円余をそれぞれ計上したことにより、**8億22百万円余**となった。(対前年度比4億50百万円余(121.0%)の増)

平成26年度損益

(単位：千円) 税抜

科目	年度	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	比較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
経常収益		4,890,148	4,334,338	555,810	12.8%
経常費用		4,243,361	3,855,757	387,604	10.1%
経常利益		646,787	478,581	168,206	35.1%
特別利益		239,975	0	239,975	皆増
特別損失		64,002	106,215	△42,213	△39.7%
純利益		822,760	372,366	450,394	121.0%

1 電力の供給状況

(単位：千kWh)

区分	年度	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	比較		備考
				増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B	
水力 (16発電所)		539,555	625,762	△86,207	△13.8%	前年度に比べ降水量減少等に伴う出水率の低下による減(119.6%→110.0%) 計画的な修繕・改良工事に伴う長期発電停止による減 胆沢第三発電所運転開始(平成26年7月)による増
風力		4,241	4,134	107	2.6%	故障・事故等による停止日数の減(稲庭高原風力発電所)
太陽光		407	—	407	皆増	相去太陽光発電所運転開始(平成26年11月)
合計		544,203	629,896	△85,693	△13.6%	

※平成25年度は、出水率が高く水力の供給電力量が過去3番目に多い年であった。

2 経常収益の状況

水力発電所の売電単価の増(H25 7.10円/kWh→H26 7.88円/kWh)や胆沢第三発電所の運転開始等に伴う水力発電の電力料収入439,434千円の増などにより、対前年度比555,810千円(12.8%)増の4,890,148千円となった。

3 経常費用の状況

四十四田発電所水車発電機分解点検補修工事の実施などによる修繕費174,207千円の増、及び御所発電所配電盤更新工事等に伴う設備撤去による固定資産除却費107,881千円の増などにより、対前年度比387,604千円(10.1%)増の4,243,361千円となった。

4 特別利益・特別損失の状況

地方公営企業会計制度の見直しに伴い、特別利益は、湯水準備引当金の全取崩し額239,975千円を、特別損失は、平成26年6月支給の期末・勤勉手当等のうち前年度在職期間(平成25年12月～平成26年3月)に係る支出相当額64,002千円を計上した。

【参考】

経常利益の経営目標に対する実績

(単位：千円) 税抜

区分	経営目標	実績	増減
経常利益	277,000	646,787	369,787
経常収支比率	107.0%	115.2%	8.2%